

4. 過年度調査結果のまとめ

4-1 アセタミプリド

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	2.5	1.1 (水田 Tier1)
水濁	180	0.18 (非水田 Tier1)

表 4-1-1 農薬の過年度における検出状況（アセタミプリド、令和6年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
滋賀県琵琶湖保全 再生課	宇曾川		4	0.2	-	
	① 唐崎橋	<0.1				
	② 新川久保橋	<0.1				
	安壺川					
	③ 安壺浦橋	<0.1				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		24	9.44	0.0	
	① 石川橋	0.032				
	④ 高橋	<0.005				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.046				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.688				

下線：環境基準点

表 4-1-2 農薬の過年度における検出状況（アセタミプリド、令和5年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		-	-	0	
	① 石川橋	<0.02				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.09				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.02				

下線：環境基準点

表 4-1-3 農薬の過年度における検出状況（アセタミプリド、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		0	0	-	
	① 石川橋	0.05				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	<0.02				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.03					

下線：環境基準点

表 4-1-4 農薬の過年度における検出状況（アセタミプリド、平成 21 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
株式会社エスコ (長野県)	鮎川（千曲川支流）		-	-	-	非水田農 薬河川モ ニタリン グ調査
	① 落合橋	<0.01				
	千曲川					
	② 小布施橋	0.01				

4-2 イプフェンカルバゾン

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	21	3.8 (水田 Tier1)
水濁	2.6	0.45 (水田 Tier2)

表 4-2-1 農薬の過年度における検出状況（イプフェンカルバゾン、令和5年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考	
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)			
香川県農業試験場	高瀬川		266.1	69.0			
	① 長法寺橋	1.43					2.2
	③ 洲崎橋	1.94					4.4
	古子川						
	② 横山橋	1.48					19.0

下線：環境基準点

表 4-2-2 農薬の過年度における検出状況（イプフェンカルバゾン、令和4年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考	
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)			
香川県農業試験場	高瀬川		287.2	55.9			
	① 長法寺橋	0.96					2.1
	③ 洲崎橋	1.02					1.4
	古子川						
	② 横山橋	1.34					19.7

下線：環境基準点

表 4-2-3 農薬の過年度における検出状況（イプフェンカルバゾン、令和3年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考	
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)			
香川県農業試験場	高瀬川		288.5	68.2			
	① 長法寺橋	1.13					3.2
	② 三野新橋	0.82					4.1
	③ 洲崎橋	0.80					3.4

下線：環境基準点

4-3 イミダクロプリド

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	1.9	1.0 (水田 Tier2)
水濁	150	15 (水田 Tier1) (非水田 Tier1)

表 4-3-1 農薬の過年度における検出状況（イミダクトプリド、令和6年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法 人大阪府立環境 農林水産総合研 究所	石川		179.6	71.07	3.4	
	① 石川橋	0.044				
	④ 高橋	0.012				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.044				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.038				
奈良県農業研究 開発センター	寺川		水稲 51.5 野菜果樹 7.9	水稲 7.7 野菜果樹 4.8	0.5 0.6 0.03	
	① 興仁橋	0.01				
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.02				
	飛鳥川					
	③ 四分橋	0.01				

下線：環境基準点または補助点

表 4-3-2 農薬の過年度における検出状況（イミダクトプリド、令和5年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所	石川		1.2	0.47	8.9	
	<u>① 石川橋</u>	0.03				
	<u>④ 高橋</u>	<0.02				
	飛鳥川					
	<u>② 円明橋</u>	0.06				
	<u>③ 大伴橋</u>	<0.02				
兵庫県立農林水産技術総合センター 公益財団法人ひょうご環境創造協会	円山川		2.4	0.1	0	
	<u>① 赤崎橋</u>	<0.01				
	<u>③ 立野大橋</u>	<0.01				
	出石川					
	<u>② 天神橋</u>	0.01				
奈良県農業研究開発センター	寺川		水稻 27.6 野菜果樹 6.0	水稻 4.1 野菜果樹 3.7	8.1	
	<u>① 興仁橋</u>	0.02				
	曾我川					
	<u>② 曾我川橋</u>	0.02			6.4	
	飛鳥川					
	<u>③ 四分橋</u>	0.02	1.1			

下線：環境基準点または補助点

表 4-3-3 農薬の過年度における検出状況（イミダクロプリド、令和4年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	志戸川		<u>一の橋</u>	<u>一の橋</u>	1.5	
	① 榛杏橋	0.230	水田	水田		
	小山川		30.5	35.6		
	② 前の橋	0.764	畑地	畑地		
	③ <u>一の橋</u>	0.280	101.1	36.6		
	⑥ <u>新明橋</u>	0.057	<u>新明橋</u>	<u>新明橋</u>		
	針ヶ谷排水路		水田	水田		
	④ 赤城見橋	0.046	172.9	35.6		
唐沢川		畑地	畑地			
⑤ 6号橋	0.044	524.4	36.6			
兵庫県立農林水 産技術総合セン ター 公益財団法人 ひょうご環境創 造協会	円山川		4.3	0.1	0	
	① 赤崎橋	<0.01				
	② <u>立野大橋</u>	<0.01				
	出石川					
③ 伊豆橋	<0.01					
奈良県農業研究 開発センター	寺川		水田 49.1 畑地 3.0	水田 7.3 畑地 1.8	0.4	
	① <u>興仁橋</u>	0.03			0.8	
	曾我川					
	② <u>曾我川橋</u>	0.03				
	飛鳥川					
③ <u>四分橋</u>	0.02		0.1			

下線：環境基準点または補助点

表 4-3-4 農薬の過年度における検出状況（イミダクロプリド、令和3年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	志戸川				-	
	① 榛杏橋	0.197	-	-	-	
	小山川				-	
	② 泉沢橋	0.208	-	-	-	
	③ 一の橋	0.290	123.1	66.4	13.8	
	⑥ 新明橋	0.070	716.9	66.4	1.4	
	針ヶ谷排水路				-	
	④ 赤城見橋	0.046	-	-	-	
兵庫県立農林水 産技術総合セン ター 公益財団法人 ひょうご環境創 造協会	唐沢川				-	
	⑤ 6号橋	0.106	-	-	-	
	佐用川		268.3	25.4	9.3	
	① 虚田橋	0.070				
	千種川					
	② 小赤松橋	0.044				
④ 隈見橋	0.052					
鞍井川						
奈良県農業研究 開発センター	③ 建武橋	0.033				
	寺川		水稻 146 野菜果樹 0.84	水稻 16.2 野菜果樹 0.5	4.4	
	① 興仁橋	0.05				
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.04			1.9	
飛鳥川						
③ 四分橋	0.04		0.5			

下線：環境基準点または補助点

表 4-3-5 農薬の過年度における検出状況（イミダクロプリド、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験場	小貝川		180.6	2.9	0	
	① 三谷橋	<0.10				
	② 小貝川大橋	<0.10				
	④ 長橋	0.11				
	大羽川					
	③ 手越橋	<0.10				
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		274.2	50.9	3.8	
	① 高坂橋	0.023				
	② 天神橋	0.024				
	⑤ 落合橋	0.033				
	飯盛川					
	③ 萩野2号橋	0.095				
	大谷川					
	④ 琵琶野橋	0.150				
兵庫県立農林水産 技術総合センター 公益財団法人 ひょうご環境創造 協会	千種川		313	28.4	14.5	
	② 小赤松橋	0.093				
	④ 隈見橋	0.075				
	佐用川					
	① 虚田橋	0.14				
		鞍井川				
	③ 建武橋	0.039				

下線：環境基準点

表 4-3-6 農薬の過年度における検出状況（イミダクロプリド、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱剤 235.5	箱剤 43.6	1.4	
	① 高坂橋	0.021				
	④ <u>落合橋</u>	0.049				
	飯盛川		地上防除 1.7	地上防除 0.3		
	② 荻野 2 号橋	0.108				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.130					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		55.4	2.7	16	
	① <u>石川橋</u>	0.28				
	④ <u>高橋</u>	0.15				
	飛鳥川					
	② <u>円明橋</u>	0.30				
	佐備川					
③ <u>大伴橋</u>	0.72					

下線：環境基準点

表 4-3-7 農薬の過年度における検出状況（イミダクロプリド、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱剤 651	箱剤 62.6	1.0	
	① 高坂橋	0.030				
	④ 落合橋	0.062				
	飯盛川		地上防除 47.4	地上防除 4.5		
	② 荻野 2 号橋	0.072				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.133					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		57.8	2.8	18	
	① 石川橋	0.35				
	④ 高橋	0.10				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.28				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.34					

下線：環境基準点

表 4-3-8 農薬の過年度における検出状況（イミダクロプリド、平成 27 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	鶴川		41.4	4.7	— ⁽¹⁾	
	① 鶴川大橋	<0.050				
	② 新春日大橋	<0.050				
	厚真川		78.8	5.2	— ⁽¹⁾	
	③ ならやま橋	<0.050				
	④ 厚真新橋	0.071				
	⑤ 浜厚真橋	0.094				
	ウクル川					
	⑥ 森田橋	0.222				
	軽舞川					
⑦ 若草橋	0.085					

下線：環境基準点または補助点

(1)：農薬流出率は継続的に検出されなかったため算出は行わなかった

4-4 クミルロン

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	90	36 (水田 Tier1) 1.9 (水田 Tier2)
水濁	20	7.3 (水田 Tier2) (非水田 Tier1)

表 4-4-1 農薬の過年度における検出状況（クミルロン、令和6年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		10150	16	11	
	① 納内橋	0.53				
	② 砂川大橋	0.75				
	③ 石狩大橋	1.41				

下線：環境基準点

表 4-4-2 農薬の過年度における検出状況（クミルロン、令和5年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		6940	11	13	
	① 納内橋	0.620				
	② 砂川大橋	0.969				
	③ 石狩大橋	1.58				

下線：環境基準点

表 4-4-3 農薬の過年度における検出状況（クミルロン、令和4年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		6660	10	17	
	① 納内橋	0.783				
	② 砂川大橋	1.12				
	③ 石狩大橋	2.15				

下線：環境基準点

表 4-4-4 農薬の過年度における検出状況（クミルロン、令和3年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		499	7.82	37	
	① 納内橋	0.561				
	② 砂川大橋	0.940				
	③ 石狩大橋	1.71				

下線：環境基準点

表 4-4-5 農薬の過年度における検出状況（クミルロン、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		4500	6.4	31	
	① 納内橋	1.33				
	② 砂川大橋	1.30				
	③ 石狩大橋	2.78*				

下線：環境基準点

※：水域 PEC（水田 Tier2）超過

表 4-4-6 農薬の過年度における検出状況（クミルロン、平成27年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	鶴川		12.5 ⁽¹⁾	1.4 ⁽¹⁾	114 ⁽¹⁾	
	① 鶴川大橋	0.350				
	② 新春日大橋	0.117				
	厚真川		107	7.1	1.3	
	③ ならやま橋	0.00055				
	④ 厚真新橋	2.94*				
	⑤ 浜厚真橋	0.719				
	ウクル川					
	⑥ 森田橋	2.01				
⑦ 若草橋	0.645					

下線：環境基準点

※：水域 PEC（水田 Tier2）超過、(1)：平成25年度の販売実績を用いて算出

表 4-4-7 農薬の過年度における検出状況（クミルロン、平成 26 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	鶴川		7.5	0.5	76	
	① 鶴川橋	0.726				
	厚真川		176	12	11	
	② ならやま橋	0.0112				
	③ 厚真新橋	4.62 [*]				
	④ 浜厚真橋	2.19				
軽舞川						
⑤ 若草橋	2.33					

下線：環境基準点

※：水域 PEC（水田 Tier2）超過

表 4-4-8 農薬の過年度における検出状況（クミルロン、平成 25 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	鶴川		-	-	160	
	① 鶴川橋	0.255				
	厚真川				46	
	② ならやま橋	0.054				
	③ 厚真大橋	3.29 [*]				
	④ 浜厚真橋	1.63				
排水路						
⑤ 本郷橋	0.41					

下線：環境基準点

※：水域 PEC（水田 Tier2）超過

4-5 クロチアニジン

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	2.8	0.79 (水田 Tier2)
水濁	250	12 (水田 Tier1) (非水田 Tier1)

表 4-5-1 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、令和6年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
滋賀県琵琶湖保全再生課	宇曾川		育苗箱 90 本田殺虫 180	育苗箱 3.5 本田殺虫 7.0	-	
	① 唐崎橋	<0.1				
	② 新川久保橋	<0.1				
	安壺川					
	③ 安壺浦橋	<0.1				
地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所	石川		51.4	20.23	0.1	
	① 石川橋	0.064				
	④ 高橋	0.006				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.084				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.029				
奈良県農業研究開発センター	寺川		水稻 28.4 野菜果樹 9.6	水稻 4.2 野菜果樹 5.9	0.4 3.2 0.01	
	① 興仁橋	0.02				
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.06				
	飛鳥川					
	③ 四分橋	0.01				

下線：環境基準点または補助点

表 4-5-2 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、令和5年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所	石川		51.6	20.3	0.4	
	① 石川橋	0.03				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.07				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.03				
兵庫県立農林水産技術総合センター 公益財団法人 ひょうご環境創造協会	円山川		1.3	0.04	-	
	① 赤崎橋	0.02				
	③ 立野大橋	0.04				
	出石川					
	② 天神橋	0.02				
奈良県農業研究開発センター	寺川		水稻 24.0 野菜果樹 6.8	水稻 3.6 野菜果樹 4.2	1.9	
	① 興仁橋	0.02				
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.02			1.9	
	飛鳥川					
	③ 四分橋	0.01	0.2			

下線：環境基準点または補助点

表 4-5-3 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、令和4年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験場	小貝川		1287	63.8	4.3	
	① 三谷橋	1.00*				
	② 小貝川大橋	0.07				
	④ 長橋	0.52				
	大羽川					
	③ 手越橋	1.24				
埼玉県農業技術研究センター	志戸川		一の橋	一の橋	5.3	
	① 榛沓橋	0.193	水田	水田		
	小山川		25.0	29.2		
	② 前の橋	0.042	畑地	畑地		
	③ 一の橋	0.160	22.9	8.3		
	⑥ 新明橋	0.056	新明橋	新明橋		
	針ヶ谷排水路		水田	水田		
	④ 赤城見橋	0.059	141.7	29.2		
唐沢川		畑地	畑地			
	⑤ 6号橋	0.088	118.9	8.3		
兵庫県立農林水産技術総合センター 公益財団法人 ひょうご環境創造協会	円山川		32.1	1.0	22.8	
	① 赤崎橋	0.09				
	② 立野大橋	0.01				
	出石川					
	③ 伊豆橋	0.04				
奈良県農業研究開発センター	寺川		水田 30.0 畑地 8.3	水田 4.4 畑地 5.1	0.1	
	① 興仁橋	0.01				
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.02				
	飛鳥川					
	③ 四分橋	0.01	<0.05			

下線：環境基準点

※：水域 PEC 超過

表 4-5-4 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、令和3年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験場	小貝川		1158.7	66.2	2.1	
	① 三谷橋	0.70				
	② 小貝川大橋	0.08				
	④ 長橋	0.28				
	大羽川					
③ 手越橋	0.43					
埼玉県農業技術研究センター	志戸川				-	
	① 榛沓橋	0.110	-	-	-	
	小山川				-	
	② 泉沢橋	0.023	-	-	-	
	③ 一の橋	0.074	61.6	56.7	21.4	
	⑥ 新明橋	0.025	374	56.7	2.9	
	針ヶ谷排水路				-	
	④ 赤城見橋	0.029	-	-	-	
唐沢川				-		
⑤ 6号橋	0.026	-	-	-		
兵庫県立農林水産技術総合センター 公益財団法人 ひょうご環境創造協会	佐用川		186.5	17.6	16.7	
	① 虚田橋	0.058				
	千種川					
	② 小赤松橋	0.036				
	④ 隈見橋	0.029				
	鞍井川					
③ 建武橋	0.116					
奈良県農業研究開発センター	寺川		水稻 50.2 野菜果樹 18.5	水稻 5.6 野菜果樹 11.3	2.4	
	① 興仁橋	0.03			1.5	
	曾我川				0.2	
	② 曾我川橋	0.02				
	飛鳥川					
③ 四分橋	0.03					

下線：環境基準点または補助点

表 4-5-5 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験場	小貝川		607.7	9.8	37.2	
	① <u>三谷橋</u>	1.15 [※]				
	② 小貝川大橋	0.27				
	④ 長橋	0.67				
	大羽川					
	③ 手越橋	<0.04				
埼玉県農業技術 研究センター	越部川		140	25.9	23.6	
	① 高坂橋	0.046				
	② 天神橋	0.064				
	⑤ <u>落合橋</u>	0.106				
	飯盛川					
	③ 荻野2号橋	0.393				
	大谷川					
	④ 琵琶野橋	0.610				
兵庫県立農林水 産技術総合セン ター 公益財団法人 ひょうご環境創 造協会	千種川		174	15.8	20.1	
	② 小赤松橋	0.064				
	④ <u>隈見橋</u>	0.042				
	佐用川					
	① 虚田橋	0.098				
	鞍井川					
	③ 建武橋	0.86				

下線：環境基準点

※：水域 PEC 超過

表 4-5-6 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱剤 182.5	箱剤 33.8	2.9	
	① 高坂橋	0.099				
	④ 落合橋	0.125				
	飯盛川		地上防除 45.5	地上防除 8.34		
	② 荻野 2 号橋	0.240				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.950					
地方独立行政法 人大阪府立環境 農林水産総合研 究所	石川		15	0.73	-	
	① 石川橋	0.04				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.44				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.14					

下線：環境基準点

表 4-5-7 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱施用 209	箱施用 20.1	4.7	
	① 高坂橋	0.098				
	④ 落合橋	0.185				
	飯盛川		地上防除 90.3	地上 防除 8.6		
	② 荻野 2 号橋	0.145				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.668					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		17	0.83	-	
	① 石川橋	<0.02				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.04				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.04					

下線：環境基準点

表 4-5-8 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱剤 328.4	箱剤 31.7	1.61	
	① 高坂橋	0.131				
	④ 落合橋	0.124				
	飯盛川		地上防除 241	地上防除 23.2		
	② 荻野 2 号橋	0.221				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.220					

下線：環境基準点

年間平均濃度の最大値：0.043 $\mu\text{g/L}$ (③ 琵琶野橋)

表 4-5-9 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、平成 21 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
株式会社エスコ (長野県)	鮎川（千曲川支流）		—	—	—	非水田農 薬河川モ ニタリン グ調査
	① 落合橋	0.02				
	千曲川					
	② 小布施橋	0.02				

4-6 ジノテフラン

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	12	9.0 (水田 Tier1)
水濁	580	27 (水田 Tier1) (非水田 Tier1)

表 4-6-1 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、令和6年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術研究センター	志戸川		一の橋	一の橋	一の橋	
	① 榛沓橋	0.682	水田	水田	6.45	
	小山川		63.7	24.2		
	② 泉沢橋	0.856	畑地	畑地		
	③ 一の橋	0.566	67.6	9.1		
	⑥ 新明橋	0.149	新明橋	新明橋	新明橋	
	針ヶ谷排水路		水田	水田		
	④ 赤城見橋	0.113	221.4	24.2	2.69	
唐沢川		畑地	畑地			
⑤ 6号橋	0.147	245.7	9.1			
滋賀県琵琶湖保全再生課	宇曾川		1880	70.2	11.8	※ 参考値
	① 唐崎橋	2.3				
	② 新川久保橋	3.1				
	安壺川					
③ 安壺浦橋	2.5		9.5※			
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		171	67.6	5.5	
	① 石川橋	0.821				
	④ 高橋	0.521				
	飛鳥川					
	② 円明橋	4.607				
	佐備川					
③ 大伴橋	1.372					

奈良県農業研究開発センター	寺川		水稻 170 野菜果樹 15.8	水稻 25.3 野菜果樹 9.7	19.7	
	① 興仁橋	1.46				
	曾我川				7.0	
	② 曾我川橋	0.74				
	飛鳥川				2.0	
③ 四分橋	0.75					

下線：環境基準点または補助点

表 4-6-2 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、令和5年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術研究センター	志戸川		一の橋	一の橋	10.1	
	① 榛沓橋	0.272	水田	水田		
	小山川		4.3	3.2		
	② 前の橋	0.180	畑地	畑地		
	③ 一の橋	0.254	89.5	22.7		
	⑥ 新明橋	0.083	新明橋	新明橋		
	針ヶ谷排水路		水田	水田		
	④ 赤城見橋	0.056	15.1	3.2		
唐沢川		畑地	畑地			
⑤ 6号橋	0.113	325.1	22.7			
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		198	78.2	4.3	
	① 石川橋	0.86				
	④ 高橋	0.86				
	飛鳥川					
	② 円明橋	1.11				
	佐備川					
③ 大伴橋	2.43					
兵庫県立農林水産 技術総合センター 公益財団法人 ひょうご環境創造 協会	円山川		930.9	29.0	11.1	
	① 赤崎橋	0.89				
	③ 立野大橋	0.77				
	出石川					
② 天神橋	0.57					

奈良県農業研究開発センター	寺川		水稲 303 野菜果樹 44.2	水稲 45.0 野菜果樹 27.2	4.4	
	① 興仁橋	0.80				
	曾我川				6.2	
	② 曾我川橋	0.72				
	飛鳥川				1.1	
	③ 四分橋	1.04				

表 4-6-4 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、令和4年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
兵庫県立農林水産技術総合センター 公益財団法人 ひょうご環境創造協会	円山川		1010	31.2	18.8	
	① 赤崎橋	0.61				
	② 立野大橋	0.53				
	出石川					
	③ 伊豆橋	0.61				
奈良県農業研究開発センター	寺川		水田 373 畑地 34.8	水田 55.4 畑地 21.3	6.1	
	① 興仁橋	0.54				
	曾我川				3.4	
	② 曾我川橋	0.60				
	飛鳥川				2.7	
	③ 四分橋	1.10				

下線：環境基準点または補助点

表 4-6-5 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、令和3年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験場	小貝川		123.0	11.6	19.9	
	① 三谷橋	0.54				
	② 小貝川大橋	1.65				
	④ 長橋	1.05				
	大羽川					
	③ 手越橋	0.07				
兵庫県立農林水産 技術総合センター 公益財団法人 ひょうご環境創造 協会	佐用川		138.6	13.1	47.2	
	① 虚田橋	0.410				
	千種川					
	② 小赤松橋	0.194				
	④ 隈見橋	0.211				
	鞍井川					
	③ 建武橋	0.028				
奈良県農業研究開 発センター	寺川		水稻 182 野菜果樹 187	水稻 20.2 野菜果樹 43.6	15.9	
	① 興仁橋	1.24				
	曾我川					
	② 曾我川橋	1.08			15.3	
	飛鳥川					
	③ 四分橋	1.07	2.6			

下線：環境基準点または補助点

表 4-6-6 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
兵庫県立農林水産 技術総合センター 公益財団法人 ひょうご環境創造 協会	千種川		318	28.8	7.4	
	② 小赤松橋	0.56				
	④ 隈見橋	0.45				
	佐用川					
	① 虚田橋	1.2				
	鞍井川					
	③ 建武橋	0.19				

下線：環境基準点

表 4-6-7 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		140	6.8	30	
	① 石川橋	0.45				
	④ 高橋	0.25				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.59				
	佐備川					
	③ 大伴橋	1.46				

下線：環境基準点

表 4-6-8 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		137	6.7	36	
	① 石川橋	0.74				
	④ 高橋	0.21				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.72				
	佐備川					
	③ 大伴橋	1.29				

下線：環境基準点

表 4-6-9 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、平成 22 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
秋田県農林水産 技術センター	西目川		350.2	98.7	11.4	
	① 滝の口橋	<0.5				
	② 瀬袋橋	3.2				

下線：環境基準点近傍

水田群の排水路で最大濃度 22.3 $\mu\text{g/L}$ 検出

表 4-6-11 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、平成 21 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
秋田県農林水産 技術センター	淀川		1517.7	—	0.1～ 2.7	
	① 淀川橋	1.4				
	③ 川口橋	1.9				
	荒川					
	② 上淀川橋	0.5				
	排水路					
	④ 中小種	3.2				
	雄物川					
	⑤ 福部羅橋	2.0				
⑥ 新波橋	2.2					

下線：環境基準点

表 4-6-12 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、平成 19 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
高知県環境研究 センター	波介川		1517.7	—	0.1～ 2.7	汽水域等 における モニタリ ング調査
	① 鷹巣	0.03				
	③ 小野橋	0.04				
	④ 仁淀川合流地点前	0.05				
	仁淀川					
	② 八田堰	<0.02				
	⑤ 汽水域 1	<0.02				
	⑥ 汽水域 2	<0.02				

下線：環境基準点

4-7 ダイアジノン

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	0.077	0.059 (非水田 Tier1)
水濁	2	0.84 (非水田 Tier1)

表 4-7-1 農薬の過年度における検出状況（ダイアジノン、令和6年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	志戸川					
	① 榛沓橋	0.051	一の橋 畑地 156.4	一の橋 畑地 20.9	一の橋 畑地 0.01	
	小山川					
	② 泉沢橋	0.015				
	③ 一の橋	0.020				
	⑥ 新明橋	0.004	新明橋 畑地 568.2	新明橋 畑地 20.9	新明橋 畑地 0.01	
	針ヶ谷排水路					
	④ 赤城見橋	0.011				
唐沢川						
⑤ 6号橋	0.005					

下線：環境基準点

表 4-7-2 農薬の過年度における検出状況（ダイアジノン、令和5年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	志戸川					
	① 榛沓橋	0.005	148.3	38	0.02	
	小山川					
	② 前の橋	0.003				
	③ 一の橋	0.005				
	⑥ 新明橋	0.002				
	針ヶ谷排水路					
	④ 赤城見橋	0.005				
唐沢川						
⑤ 6号橋	0.003					

下線：環境基準点

表 4-7-3 農薬の過年度における検出状況（ダイアジノン、令和4年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	志戸川		一の橋 99.4	一の橋 36.0	0.04	
	① 榛沓橋	0.008				
	小山川					
	② 前の橋	0.006				
	③ 一の橋	0.006	新明橋 515.6	新明橋 36.0		
	⑥ 新明橋	0.006				
	針ヶ谷排水路					
	④ 赤城見橋	0.007				
唐沢川						
⑤ 6号橋	0.007					

下線：環境基準点

表 4-7-4 農薬の過年度における検出状況（ダイアジノン、令和3年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	志戸川				-	
	① 榛沓橋	0.003	-	-	-	
	小山川				-	
	② 泉沢橋	0.003	-	-	-	
	③ 一の橋	0.003	89.5	33.3	0.02	
	⑥ 新明橋	0.002	511.4	33.3	0.01	
	針ヶ谷排水路				-	
	④ 赤城見橋	0.002	-	-	-	
唐沢川				-		
⑤ 6号橋	0.002	-	-	-		

下線：環境基準点

表 4-7-5 農薬の過年度における検出状況（ダイアジノン、平成 21 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
株式会社エスコ (長野県)	鮎川（千曲川支流）		-	-	-	非水田農 薬河川モ ニタリン グ調査
	① 落合橋	0.03				
	千曲川					
	② 小布施橋	0.06				

表 4-7-6 農薬の過年度における検出状況（ダイアジノン、平成 20 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
秋田県健康環境 センター	雄物川河口から男 鹿半島に至る汽水 域	未検出	-	-	-	汽水域等 における モニタリ ング調査
株式会社エスコ (新潟県柏崎市)	鯖石川 藤井堰、天保橋	未検出	-	-	-	魚類農薬 残留実態 調査

表 4-7-7 農薬の過年度における検出状況（ダイアジノン、平成 19 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
群馬県衛生環境研 究所	利根川		-	-	-	非水田農 薬河川モ ニタリン グ調査
	① 上流	未検出				
	④ 下流	未検出				
	ゴルフ場					
	② 調整池	定量下限 値検出				
	⑤ 暗渠水路	未検出				
株式会社エスコ (新潟県上越市)	関川 稲田橋	未検出	-	-	-	魚類農薬 残留実態 調査
	榊池川(関川支流)	未検出				

下線：環境基準点

表 4-7-8 農薬の過年度における検出状況（ダイアジノン、平成 18 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川	<0.01	-	-	-	
	<u>春日橋</u>					

下線：環境基準点（補助点）

表 4-7-9 農薬の過年度における検出状況（ダイアジノン、平成 17 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
兵庫県立健康環境 科学研究センター	詳細不明	未検出	-	-	-	非水田農 薬河川モ ニタリン グ調査

表 4-7-10 農薬の過年度における検出状況（ダイアジノン、平成 16 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
徳島県立保健環境 センター	鮎喰川	0.035	-	-	-	非水田農 薬河川モ ニタリン グ調査
	<u>柳瀬橋</u>					

下線：環境基準点（補助点）

4-8 チアメトキサム

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	3.5	0.58 (水田 Tier2)
水濁	47	14 (水田 Tier1) (非水田 Tier1)

表 4-8-1 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、令和6年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	志戸川		一の橋	一の橋	一の橋	
	① 榛杏橋	0.067	水田	水田		
	小山川		1.0	0.4	1.10	
	② 泉沢橋	0.037	畑地	畑地		
	③ 一の橋	0.063	178.7	23.9		
	⑥ 新明橋	0.025	新明橋	新明橋	新明橋	
	針ヶ谷排水路		水田	水田		
	④ 赤城見橋	0.084	3.3	0.4	0.59	
滋賀県琵琶湖保 全再生課	唐沢川		畑地	畑地		
	⑤ 6号橋	0.032	649.2	23.9		
	宇曾川					
	① 唐崎橋	<0.1	290	18.5	-	
② 新川久保橋	<0.1					
安壺川						
③ 安壺浦橋	<0.1					
地方独立行政法 人大阪府立環境 農林水産総合研 究所	石川		60	23.60	0.0	
	① 石川橋	0.010				
	④ 高橋	0.009				
	飛鳥川					
	② 円明橋	<0.005				
佐備川						
③ 大伴橋	0.029					

下線：環境基準点

表 4-8-2 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、令和5年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	志戸川		55.5	14.1	13.8	
	① 榛沓橋	0.086				
	小山川					
	② 前の橋	0.185				
	③ 一の橋	0.059				
	⑥ 新明橋	0.039				
	針ヶ谷排水路					
	④ 赤城見橋	0.114				
地方独立行政法 人大阪府立環境 農林水産総合研 究所	石川		—	—	0	
	① 石川橋	<0.02				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	<0.02				
	佐備川					
③ 大伴橋	<0.02					

下線：環境基準点

表 4-8-3 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、令和4年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	志戸川		一の橋 58.9	一の橋 21.4	4.4	
	① 榛沓橋	0.198				
	小山川					
	② 前の橋	0.081				
	③ 一の橋	0.077	新明橋 305.7	新明橋 21.4		
	⑥ 新明橋	0.036				
	針ヶ谷排水路					
	④ 赤城見橋	0.161				
唐沢川						
⑤ 6号橋	0.051					

下線：環境基準点

表 4-8-4 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、令和3年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	志戸川		-	-	-	
	① 榛沓橋	0.046	-	-	-	
	小山川		-	-	-	
	② 泉沢橋	0.041	-	-	-	
	③ 一の橋	0.039	31.4	11.7	35.0	
	⑥ 新明橋	0.029	179.3	11.7	5.1	
	針ヶ谷排水路		-	-	-	
	④ 赤城見橋	0.109	-	-	-	
唐沢川		-	-	-		
⑤ 6号橋	0.016	-	-	-		

下線：環境基準点

表 4-8-5 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験 場	小貝川		0	0	0	
	① 三谷橋	<0.04				
	② 小貝川大橋	<0.04				
	④ 長橋	<0.04				
	大羽川					
③ 手越橋	<0.04					
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		9.3	1.7	19.1	
	① 高坂橋	0.013				
	② 天神橋	0.009				
	⑤ 落合橋	0.010				
	飯盛川					
	③ 荻野2号橋	0.007				
	大谷川					
④ 琵琶野橋	0.005					

下線：環境基準点

表 4-8-6 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		1.3	0.2	71.4	
	① 高坂橋	0.017				
	④ 落合橋	0.024				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号橋	0.010				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.049					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		0	0	—	
	① 石川橋	<0.02				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	<0.02				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.03					

下線：環境基準点

表 4-8-7 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		41	3.9	9.6	
	① 高坂橋	0.019				
	④ 落合橋	0.023				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号橋	0.039				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.062					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		0	0	—	
	① 石川橋	<0.02				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	<0.02				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.03					

下線：環境基準点

表 4-8-8 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		22.8	2.2	9.99	
	① 高坂橋	0.021				
	④ <u>落合橋</u>	0.050				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号橋	0.060				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	0.083				

下線：環境基準点

年間平均濃度の最大値：0.024 $\mu\text{g/L}$ （大谷川 ③琵琶野橋）

4-9 トリシクラゾール

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	2100	3.0 (水田 <i>Tier1</i>)
水濁	100	27 (水田 <i>Tier1</i>)

表 4-9-1 農薬の過年度における検出状況（トリシクラゾール、令和6年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		182	72.01	2.4	
	① 石川橋	0.014				
	④ 高橋	0.014				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.020				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.022				

下線：環境基準点

表 4-9-2 農薬の過年度における検出状況（トリシクラゾール、平成15年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
茨城県農業総合 センター	里川、山田川及 び久慈川	<0.2	-	-	-	

4-10 フェニトロチオン（MEP）

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	1.4	0.98 (非水田 Tier1)
水濁	13	6.0 (水田 Tier2) (非水田 Tier1)

表 4-10-1 農薬の過年度における検出状況（フェニトロチオン（MEP）、令和6年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術研究センター	志戸川		<u>一の橋</u>	<u>一の橋</u>	<u>一の橋</u>	
	① 榛沓橋	0.214	水田	水田	0.26	
	小山川		65.6	24.9		
	② 泉沢橋	0.497	畑地	畑地		
	③ <u>一の橋</u>	0.079	118.3	15.8		
	⑥ <u>新明橋</u>	0.109	<u>新明橋</u>	<u>新明橋</u>	<u>新明橋</u>	
	針ヶ谷排水路		水田	水田	0.29	
	④ 赤城見橋	1.054	228.0	24.9		
唐沢川		畑地	畑地			
⑤ 6号橋	0.089	429.7	15.8			

下線：環境基準点

表 4-10-2 農薬の過年度における検出状況（フェニトロチオン（MEP）、令和5年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術研究センター	志戸川		447.2	31.2	1.19	
	① 榛沓橋	0.976				
	小山川					
	② 前の橋	0.242				
	③ <u>一の橋</u>	0.222				
	⑥ <u>新明橋</u>	0.122				
	針ヶ谷排水路					
	⑥ 赤城見橋	0.662				
唐沢川		0.094				
⑦ 6号橋						

下線：環境基準点

表 4-10-3 農薬の過年度における検出状況（フェニトロチオン（MEP）、令和4年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		-	-	-	
	① 石川橋	0.09				
	④ 高橋	0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.10				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.06				

下線：環境基準点または補助点

－：農薬の使用実態が確認できず

表 4-10-4 農薬の過年度における検出状況（フェニトロチオン（MEP）、平成18年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川		-	-	-	
	春日橋	<0.01				

下線：環境基準点（補助点）

表 4-10-5 農薬の過年度における検出状況（フェニトロチオン（MEP）、平成15年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
北海道環境科学 センター	滝の川		-	-	-	生態影響 野外調査
	① 上流部対照地点	0.33				
	② 下流部調査地点	3.94				
埼玉県環境科学国際 センター	野通川及び流入す る元荒川	未検出	-	-	-	

4-11 フェノブカルブ（BPMC）

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	1.9	0.67 (モニタリング)
水濁	34	8.9 (水田 <i>Tier2</i>) (非水田 <i>Tier1</i>)

表 4-11-1 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、令和6年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
奈良県農業研究開発 センター	寺川		-	-	-	
	① 興仁橋	0.03			-	
	曾我川				-	
	② 曾我川橋	0.06			-	
	飛鳥川				-	
	③ 四分橋	0.03				

下線：環境基準点または補助点

表 4-11-2 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、令和5年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
奈良県農業研究開発 センター	寺川		水稲 71.9	水稲 10.7	0.7	
	① 興仁橋	0.14			0.5	
	曾我川				0.1	
	② 曾我川橋	0.06				
	飛鳥川					
	③ 四分橋	0.12				

下線：環境基準点または補助点

表 4-11-3 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、令和4年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		39.5	15.7	0.98	
	① 石川橋	0.09				
	④ 高橋	0.64				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.06				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.16				
奈良県農業研究開発 センター	寺川		74.3	11.0	0.4	
	① 興仁橋	0.28				
	曾我川				1.1	
	② 曾我川橋	0.36				
	飛鳥川				<0.05	
	③ 四分橋	0.05				

下線：環境基準点または補助点

表 4-11-4 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、令和3年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		0	0	-	
	① 石川橋	0.69 [※]				
	④ 高橋	0.34				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.30				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.37				
奈良県農業研究開発 センター	寺川		96.2	10.7	20.4	
	① 興仁橋	0.84 [※]				
	曾我川				3.5	
	② 曾我川橋	0.50				
	飛鳥川				0.1	
	③ 四分橋	0.15				

下線：環境基準点または補助点

※：水域 PEC 超過

表 4-11-5 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		15.6	2.9	3.9	
	① 高坂橋	0.016				
	② 天神橋	<0.005				
	⑤ 落合橋	0.009				
	飯盛川					
	③ 荻野2号橋	<0.005				
	大谷川					
④ 琵琶野橋	<0.005					

下線：環境基準点

表 4-11-6 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成31年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		15.6	2.9	3.3	
	① 高坂橋	0.032				
	⑤ 落合橋	0.029				
	飯盛川					
	③ 荻野2号橋	0.025				
	大谷川					
	④ 琵琶野橋	0.245				

下線：環境基準点

表 4-11-7 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成30年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
奈良県農業開発 研究センター	飛鳥川		137.9	15.7	0.2	
	① 四分橋	0.40			2.9	
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.57				
	寺川				3.1	
③ 興仁橋	0.82 [*]					

下線：環境基準点または補助点

※：水産PEC超過

表 4-11-8 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
奈良県農業開発 研究センター	飛鳥川		158.6	18.1	0.2	
	① 四分橋	1.3*				
	曾我川				4.6	
	② 曾我川橋	1.04*				
寺川		9.8				
③ 興仁橋	1.7*					

下線：環境基準点または補助点

※：水産 PEC 超過

年間平均濃度の最大値：0.11 $\mu\text{g/L}$ (② 曾我川橋)

表 4-7-9 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成 18 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川		-	-	-	
	春日橋	0.08				

下線：環境基準点（補助点）

表 4-11-10 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成 15 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
北海道環境科学 センター	滝の川		-	-	-	生態影響 野外調査
	上流部対照地点	<0.01				
	下流部調査地点	0.07				

4-12 ブタクロール

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	3.1	0.15 (水田 Tier2)
水濁	20	0.4 (水田 Tier2)

表 4-12-1 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、令和6年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究機 構	石狩川		3290	5.4	7.8	
	① 納内橋	0.38 ^{**}				
	② 砂川大橋	0.42 ^{**}				
	③ 石狩大橋	0.45 ^{**}				
京都府農林水産技術 センター	園部川		208	22.2	5.9	
	① 神田橋	0.75 ^{**}			2.9	
	犬飼川					
	② 並河橋	0.55 ^{**}				
	桂川				5.0	
	③ 保津峡	0.31 ^{**}				
奈良県農業研究開発 センター	寺川		187	27.8	0.7	
	① 興仁橋	0.15			1.3	
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.32 ^{**}				
	飛鳥川				0.1	
	③ 四分橋	0.20 ^{**}				

下線：環境基準点または補助点

*：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-12-2 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、令和5年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究機 構	石狩川		1870	4.8	4.1	
	① 納内橋	0.179 ^{**}				
	② 砂川大橋	0.174 ^{**}				
	③ 石狩大橋	0.106				
京都府農林水産技術 センター農林センタ ー	園部川		213	23.1	3.2	
	① 神田橋	0.75 ^{**}			3.6	
	犬飼川				3.1	
	② 並河橋	0.64 ^{**}				
奈良県農業研究開発 センター	桂川		187	27.8	1.9	
	① 興仁橋	0.13			1.2	
	曾我川				0.5	
	② 曾我川橋	0.26 ^{**}				
	飛鳥川					
	③ 四分橋	0.28 ^{**}				

下線：環境基準点または補助点

*：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-12-3 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、令和4年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験場	小貝川		87.8	1.7	3.1	
	① 三谷橋	0.474 [※]				
	② 小貝川大橋	1.65				
	④ 長橋	0.904				
	大羽川					
	③ 手越橋	0.831				
京都府農林水産技術 センター農林センタ ー	園部川		213	22.7	2.0	
	① 神田橋	0.58 [※]			1.8	
	犬飼川					
	② 並河橋	1.12 [※]				
	桂川				3.1	
	③ 保津峡	0.13				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水 産総合研究所	石川		62	24.4	1.9	
	① 石川橋	0.17 [※]				
	④ 高橋	0.12				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.31 [※]				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.67 [※]				
奈良県農業研究開発 センター	寺川		211	31.4	0.3	
	① 興仁橋	0.18 [※]			0.4	
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.29 [※]				
	飛鳥川		<0.05			
	③ 四分橋	0.03				

下線：環境基準点または補助点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-12-4 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、令和3年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
京都府農林水産技術 センター農林センタ ー	園部川		88	9.0	11.4	
	① 神田橋	0.65 [※]				
	犬飼川					
	② 並河橋	1.4 [※]				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水 産総合研究所	桂川		440	27.3	2.2	
	③ 保津峡	0.22 [※]				
	石川					
	① 石川橋	0.25 [※]				
奈良県農業研究開発 センター	④ 高橋	0.13	250	27.8	2.7	
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.20 [※]				
	佐備川					
	③ 大伴橋	1.66 [※]				
	寺川					
① 興仁橋	0.38 [※]	250	27.8	1.2		
曾我川						
② 曾我川橋	0.92 [※]					
飛鳥川						
	③ 四分橋	0.38 [※]			0.2	

下線：環境基準点または補助点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-12-5 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
京都府農林水産技術センター農林センター	犬飼川		272.5	21.2	1.4	
	① 並河橋	1.3 ^{**}				
	七谷川					
	② 出背橋	1.9				
	桂川					
	③ 保津峡	0.22 ^{**}			5.8	
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所	石川		440	27.3	0.64	
	① 石川橋	0.18 ^{**}				
	④ 高橋	0.29 ^{**}				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.24 ^{**}				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.47 ^{**}				

下線：環境基準点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-12-6 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成30年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
奈良県農業研究開発センター	飛鳥川		245.8	28.1	0.1	
	① 四分橋	0.25 ^{**}				
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.53 ^{**}				
	寺川					
	③ 興仁橋	0.29 ^{**}			1.9	

下線：環境基準点または補助点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-12-7 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総 合研究所	石川		82	4.0	0.40	
	① 石川橋	0.20 ^{**}				
	④ 高橋	0.22 ^{**}				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.19 ^{**}				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.37 ^{**}				
奈良県農業開発研究セン ター	飛鳥川		189.8	21.7	0.1	年間平均 濃度の最 大値:0.05 $\mu\text{g/L}$ (② 曾我川橋)
	① 四分橋	0.16 ^{**}				
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.96 ^{**}				
	寺川					
	③ 興仁橋	0.76 ^{**}				

下線：環境基準点または補助点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-12-8 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 28 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総 合研究所	石川		82	4.0	0.40	
	① 石川橋	0.36 ^{**}				
	④ 高橋	0.19 ^{**}				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.42 ^{**}				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.70 ^{**}				
奈良県農業開発研究セン ター	飛鳥川		204.2	23.3	0.3	年間平均 濃度の最 大値：0.05 $\mu\text{g/L}$ （② 興仁橋）
	① 四分橋	0.37 ^{**}				
	② 甘檜橋	0.39				
	曾我川				2.5	
	② 曾我川橋	0.68 ^{**}				
	寺川					
	③ 興仁橋	0.70 ^{**}	2.3			

下線：環境基準点または補助点

※：水産 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-12-9 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 27 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	石川		260	15	19.6	
	① 石川橋	1.95 ^{**}				
	④ 高橋	0.72 ^{**}				
	飛鳥川					
	② 円明橋	1.73 ^{**}				
	佐備川					
	③ 大伴橋	2.82 ^{**}				

下線：環境基準点

※：水産 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点における最大濃度を用いた）

表 4-12-10 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 26 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	石川		490	20	2	
	① 石川橋	0.62 ^{**}				
	④ 高橋	0.66 ^{**}				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.88 ^{**}				
	佐備川					
	③ 大伴橋	1.18 ^{**}				

下線：環境基準点

※：水産 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点における最大濃度を用いた）

表 4-12-11 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 25 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	石川		490	20	0.8	
	③ 石川橋	0.35 ^{**}				
	① 高橋	0.80 ^{**}				
	佐備川					
	② 大伴橋	1.07 ^{**}				
高知県農業技術 センター	仁井田川		3058	7.9	0.7	
	③ 根元橋	0.09				
	四万十川		3162		1.2	
	④ 鍛冶屋瀬橋	0.08				

下線：環境基準点

※：水産 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点における最大濃度を用いた）

表 4-12-12 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 24 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	佐備川		45	21	4	
	流入小河川	3.4				
	<u>大伴橋</u>	1.2 ^{**}				
島根県農業技術 センター	赤川		35.3	5.3	11.1	
	<u>宇治</u>	0.55				

下線：環境基準点または補助点

※：水産 PEC 超過

表 4-12-13 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 22 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	佐備川		-	-	15.3	
	動態観測点 C (宇奈田川)	3.5				
	<u>石川合流地点手前</u>	3.2 ^{**}				

下線：環境基準点

※：水産 PEC 超過

表 4-12-14 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 21 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	石川		-	-	3.0	
	排水路 E	1.0				
	上流部観測点 F	0.5 ^{**}				

※：水産 PEC 超過

表 4-12-15 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 20 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	石川		-	-	-	
	排水路 E	5.2				
	<u>地点 G</u>	0.4 ^{**}				

下線：環境基準点

※：水産 PEC 超過

表 4-12-16 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 19 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	石川					
	排水路 E	5.87	-	-	-	
	<u>地点 G</u>	0.51 [*]				

下線：環境基準点

※：水産 PEC 超過

表 4-12-17 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 18 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
大阪府立食とみどりの 総合技術センター	石川		-	-	-	
	<u>地点 F</u>	0.34 [*]				

下線：環境基準点

※：水産 PEC 超過

表 4-12-18 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 17 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
大阪府立食とみどりの 総合技術センター	佐備川 (地点不明)	3.64	-	-	-	魚類農薬 残留実態 調査

表 4-12-19 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 15 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
北海道環境科学研究 センター	滝の川					
	上流部地点	0.21	-	-	-	生態影響 野外調査
	下流部地点	5.05				

4-13 プレチラクロール

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水域	2.9	1.1 (水田 Tier2)
水濁	47	16 (水田 Tier1)

表 4-13-1 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、令和6年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		10,940	19	8.9	
	① 納内橋	0.42				
	② 砂川大橋	0.45				
	③ 石狩大橋	0.90				
奈良県農業研究開発 センター	寺川		114	16.9	2.3	
	① 興仁橋	0.10				
	曾我川				2.8	
	② 曾我川橋	0.16				
	飛鳥川				0.1	
③ 四分橋	0.15					

下線：環境基準点または補助点

表 4-13-2 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、令和5年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		12,220	20	8.5	
	① 納内橋	0.429				
	② 砂川大橋	0.597				
	③ 石狩大橋	0.612				

下線：環境基準点

表 4-13-3 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、令和4年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		15,610	25	8.3	
	① 納内橋	0.712				
	② 砂川大橋	0.711				
	③ 石狩大橋	0.879				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		114.8	45.4	1.6	
	① 石川橋	0.22				
	④ 高橋	0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	1.46 [※]				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.42					

下線：環境基準点または補助点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度用いた）

表 4-13-4 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、令和3年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		12,310	17.91	26	
	① 納内橋	0.541				
	② 砂川大橋	0.732				
	③ 石狩大橋	0.777				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		960	59.3	0.78	
	① 石川橋	0.23				
	④ 高橋	< 0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.44				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.20					
香川県農業試験場	高瀬川		84.3	19.9	0.6	
	① 長法寺橋	0.28				
	② 三野新橋	0.48				
	③ 洲崎橋	0.32				

下線：環境基準点

表 4-13-5 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考	
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)			
地方独立行政法人 北海道立総合研究機 構	石狩川		18,494	26.0	13		
	① 納内橋	1.07					
	② 砂川大橋	1.50 [*]					
	③ 石狩大橋	1.43 [*]					
地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	石川		960	59.3	0.39		
	① 石川橋	0.25					
	④ 高橋	<0.02					
	飛鳥川						
	② 円明橋	0.84					
	佐備川						
③ 大伴橋	0.14						
香川県農業試験場	高瀬川		90.2	20.5			
	① 長法寺橋	0.68					0.7
	② 三野新橋	0.29					0.8
	③ 洲崎橋	0.28					0.5

下線：環境基準点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度用いた）

表 4-13-6 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成31年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考	
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)			
地方独立行政法人 北海道立総合研究機 構	石狩川		18,494 ⁽¹⁾	26.0			
	① 納内橋	0.644					8.1
	② 砂川大橋	0.829					12
	③ 石狩大橋	1.19 [*]					9.7

下線：環境基準点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度用いた）

(1)：プレチラクロール剤が使用された延べ面積を示す。

表 4-13-7 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術研究 センター	越辺川		318.1	28.3	1.61	
	① 高坂橋	0.31				
	④ <u>落合橋</u>	2.22 [*]				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号線	2.33				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	6.27				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水 産総合研究所	石川		不明	不明	—	
	① <u>石川橋</u>	0.42				
	④ <u>高橋</u>	0.09				
	飛鳥川					
	② <u>円明橋</u>	0.58				
	佐備川					
	③ <u>大伴橋</u>	0.15				
奈良県農業研究開発 センター	飛鳥川		153.3	17.5	0.1	
	① <u>四分橋</u>	0.10			3.9	
	曾我川					
	② <u>曾我川橋</u>	0.50				
	寺川				2.6	
	③ <u>興仁橋</u>	0.34				

下線：環境基準点または補助点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度用いた）

表 4-13-8 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 28 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究機 構	当別川		311.8	19.3	9.3	年間平均濃 度の最大値： 0.025 $\mu\text{g/L}$ (村木川 排水門)
	① 青山橋	<0.001				
	② 金沢橋	0.383				
	④ 南5号新橋	0.767				
	⑤ <u>19線橋</u>	0.657				
	材木川					
	③ 排水門	0.721				
埼玉県農業技術研究 センター	都幾川		536.6	40.0	2.1	
	① <u>東松山橋</u>	0.07				
	越辺川					
	② 高坂橋	1.03				
	⑤ <u>落合橋</u>	2.76*				
	飯盛川					
	③ 荻野2号橋	0.68				
大谷川						
	④ 合流手前	4.12				
地方独立法人大阪府 立環境農林水産総合 研究所	石川		1.2	0.058	-	
	① <u>石川橋</u>	0.12				
	④ <u>高橋</u>	<0.04				
	飛鳥川					
	② <u>円明橋</u>	0.33				
	佐備川					
	③ <u>大伴橋</u>	0.14				
奈良県農業開発研究 センター	飛鳥川		224.9	25.7	0.1	
	① <u>四分橋</u>	0.26				
	② 甘樫橋	0.32				
	曾我川					
	③ <u>曾我川橋</u>	0.46			2.7	
	寺川					
	④ <u>興仁橋</u>	0.45	1.7			

下線：環境基準点または補助点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-13-9 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 27 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究機 構	鶴川		208.1	23.9	16	
	① 鶴川大橋	0.410				
	② 新春日大橋	0.106				
	厚真川		268.9	17.9	0.73	
	③ ならやま橋	0.012				
	④ 厚真新橋	0.752				
	⑤ 浜厚真橋	0.218				
	ウクル川					
	⑥ 森田橋	0.351				
	⑦ 若草橋	0.463				
栃木県農業試験場	小貝川		348.7	15.2	4.86	
	① 三谷橋	2.19 [*]				
	② 小貝川大橋	4.04				
	④ 長橋	2.77				
	大羽川					
	③ 手越橋	1.86				
埼玉県農業技術研究 センター	市野川		386	37	1.62	
	① 徒歩橋	0.98				
	越辺川		498	37	1.54	
	② 高坂橋	0.65				
	⑤ 落合橋	2.51 [*]				
	飯盛川					
	③ 荻野 2 号橋	1.58				
大谷川						
④ ポンプ場	4.58					

千葉県農林総合研究センター	鹿島川・高崎川		73.6	14.6	33	
	① 鹿島橋	2.6 [※]				
	鹿島川					
	③ 鹿島川大橋	3.0				
	⑤ 岩富橋	1.0	33.8	20.6	15	
	高崎川					
	④ 樋之口橋	2.2				
	師戸川					
② 師戸橋	2.8 [※]	0.4				
⑥ 大廻						
地方独立法人大阪府立環境農林水産総合研究所	石川		2	0.1	-	
	① 石川橋	1.05				
	④ 高橋	0.08				
	飛鳥川					
	② 円明橋	1.31 [※]				
	佐備川					
③ 大伴橋	2.15 [※]	268.4	23.5	0.7		
奈良県農業開発研究センター	飛鳥川					
① 四分橋	0.16					
② 甘樫橋	6.49					
曾我川						
③ 曾我川橋	0.38					
寺川						
④ 興仁橋	0.59			11.8		
				6.5		

下線：環境基準点または補助点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度用いた）

表 4-13-10 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 26 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究機 構	鶴川		254	17	3.6	
	① 鶴川橋	0.358				
	厚真川		630	41	1.7	
	② ならやま橋	0.016				
	③ 厚真新橋	1.76 ^{*2}				
	④ 浜厚真橋	0.419				
軽舞川						
⑤ 若草橋	0.384					
茨城県農業総合 センター	浅川		79.95	21.0	37.8	
	① 浅川上流部	1.25				
	② 菰田橋	2.22				
	③ 浅川橋	7.48 ^{*1,2}				
	久慈川				18.4	
④ 榊橋	2.02 ^{*2}					
栃木県農業試験場	小貝川		4766.3	22.5	3.88	
	① 三谷橋	2.44 ^{*2}			5.48	
	② 小貝川大橋	4.66			17.51	
	④ 長橋	3.58			0.23	
	ぐみ川					
③ 十六橋	0.62					
埼玉県農業技術研究 センター	飯盛川		498	37	4.4	
	① 荻野 2 号橋	1.32				
	越辺川					
	② 落合橋	0.55				
	市野川					
③ 徒歩橋	0.65					

千葉県農林総合研究センター	鹿島川・高崎川		98.8	19.6	29	
	① 鹿島橋	2.4 ^{※2}				
	鹿島川					
	③ 鹿島川大橋	2.6				
	⑤ 岩富橋	1.6 ^{※2}				
	高崎川					
	④ 樋之口橋	1.8				
	師戸川					
京都府農林水産技術センター	大飼川		3.0	0.6	22	
	① 並河橋	0.183				
	西川					
	② 桂川流入前	0.039				
	桂川					
地方独立法人大阪府立環境農林水産総合研究所	石川		240	10	5	
	① 石川橋	0.48				
	④ 高橋	0.37				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.75				
	佐備川					
奈良県農業開発研究センター	飛鳥川		258.4	22.6	0.4	
	① 四分橋	1.64 ^{※2}				
	② 甘樫橋	3.04				
	曾我川					
	③ 曾我川橋	0.26				
	寺川					
香川県農業試験場	高瀬川		141	27.4	1.6	
	① 長法寺橋	0.27				
	② 三野新橋	0.22				
	③ 唐崎橋	0.18				

下線：環境基準点または補助点

※1：水域基準値超過、※2：水産 PEC 超過（基準値及び PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-13-11 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 25 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
北海道立総合研究機構環境科学研究センター	鶴川		-	-	12	
	① 鶴川橋	0.144				
	厚真川				-	
	② ならやま橋	0.068			-	
	③ 厚真大橋	0.311			-	
	④ 浜厚真橋	0.442			8.7	
	排水路		-			
	⑤ 本郷橋	0.572				
茨城県農業総合センター農業研究所	浅川		74.68	19.7	6.54	
	① 浅川上流部	0.20				
	② 菰田橋	1.83				
	③ 浅川橋	2.76 ^{*2}				
	久慈川		-	-	-	
	④ 榊橋	0.64				
埼玉県農林総合研究センター	都幾川		574	43	0.6	農薬流出率は参考値
	① 東松山橋	<0.1			1.3	
	越辺川					
	② 落合橋	2.3 ^{*2}				
千葉県農林総合研究センター	鹿島川・高崎川		95	19	6.2	
	① 鹿島橋	2.3 ^{*2}				
	鹿島川		-	-	-	
	④ 鹿島川大橋	2.4				
	⑤ 岩富橋	1.6				
	高崎川		140	20	12	
	② 竜灯橋	2.4 ^{*2}				
	⑥ 馬橋	3.9				
師戸川		68	41	9.1		
③ 師戸橋	3.4 ^{*1,2}					
⑦ 大廻	0.2					
地方独立法人大阪府立環境農林水産総合研究所	石川		240	10	1	
	③ 石川橋	0.19				
	① 高橋	0.07				
	佐備川					
	② 大伴橋	0.65				

高知県農業技術センター	波介川		30	9.0	2.3	
	① 弥九郎橋	0.17				
	火渡川					
	② 動態観測点	0.76	70.48	18.2	1.8	
	仁井田川					
	③ 根元橋	0.40	72.88	18.2	1.9	
	四万十川					
④ 鍛冶屋瀬橋	0.12					

下線：環境基準点または補助点

※1：水域基準値超過、※2：水産 PEC 超過（基準値及び PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-13-12 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 24 年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
北海道立総合研究機構環境科学研究センター	沙流川		165.6	22.7	0.8～ 1.2	
	排水路	0.125				
	<u>沙流川橋</u>	0.023				
茨城県農業総合センター農業研究所	浅川		66.32	17	13.5	
	動態観測点	3.98				
	<u>浅川橋</u>	2.04 [※]				
千葉県農林総合研究センター	鹿島川		99	20	5.7	
	<u>鹿島橋</u>	2.6 [※]				
長野県農業試験場	千曲川		222.9	39.8	0.8	
	動態観測点①	3.3				
	<u>立ヶ花橋</u>	0.2				
大阪府立環境農林水産総合研究所	佐備川		15	7	2	
	上流部観測点	0.6				
	<u>大伴橋</u>	0.3				
島根県農業技術センター	赤川		68.6	10.2	48.8	
	上流部観測点	4.07				
	<u>宇治</u>	2.22 [※]				
高知県農業技術センター	柳瀬川		212.1	62.1	5.4	
	支流	4.285				
	<u>黒岩橋</u>	0.961				

下線：環境基準点または補助点

※：水産 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-13-13 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 23 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
北海道立総合研究 機構環境科学研究 センター	千歳川		3449	60.0	11.0	
	排水路	2.86				
	<u>東光橋</u>	1.79 ^{**}				
茨城県農業総合 センター農業研究所	浅川		211.0	26.0	6.1	
	動態観測点 3	2.3				
	<u>浅川橋</u>	1.6 ^{**}				
高知県農業技術 センター	柳瀬川		185.9	53.8	10.5	
	支流	2.0				
	<u>黒岩橋</u>	0.6				

下線：環境基準点または補助点

※2：水産 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-13-14 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 22 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
茨城県農業総合 センター	桂川		-	-	-	
	動態観測点	2.28				
大阪府立環境農林水 産総合研究所	佐備川		-	-	-	
	動態観測点 C	2.2				
	<u>石川合流点手前</u>	1.1				

下線：環境基準点または補助点

表 4-13-15 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 21 年度）

実施期間	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
茨城県農業総合 センター	渋江川		-	-	-	
	動態観測点	3.52				
	里川					
	<u>新落合橋</u>	1.82 ^{**}				
大阪府環境農林 水産総合研究所	石川		-	-	-	
	動態観測点 C	1.5				
	上流部観測点 F	0.5				

島根県農業技術センター	斐伊川					
	動態観測点	1.5	-	-	9.1	
	<u>神立橋</u>	<0.6				

下線：環境基準点または補助点

※：水産 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-13-16 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 20 年度）

測定機関 都道府県	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
秋田県農林水産 技術センター	雄物川		-	-	2.2～	
	<u>新波橋</u>	4.3 ^{※1,2}			18.6	
大阪府環境農林 水産総合研究所	石川		-	-	-	
	動態観測点 E	0.4				
	<u>環境基準点 G</u>	0.2				
株式会社エスコ (新潟県柏崎市)	鯖石川 藤井堰、天保橋	5	-	-	-	魚類農薬 残留実態 調査

下線：環境基準点または補助点

※1：水域基準値超過、※2：水産 PEC 超過（基準値及び PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-13-17 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 19 年度）

実施期間	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
秋田県農林水産 技術センター	子吉川		-	-	-	
	排水路 1	10.3				
	<u>新二十六木橋</u>	2.6 [※]				
埼玉県環境科学 国際センター	元荒川		-	-	2.79～	
	動態観測点	4.9			26.53	
	<u>渋井橋</u>	2.4 [※]				
大阪府環境農林 水産総合研究所	石川		-	-	-	
	動態観測点	30.37				
	<u>石川合流地点</u> <u>(環境基準点 G)</u>	2.68				
兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川 <u>春日橋</u>	0.2	-	-	-	

下線：環境基準点または補助点

※：水産 PEC 超過（基準値及び PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-13-18 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 18 年度）

実施期間	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
秋田県農林水産 技術センター	岩見川		-	-	8.4	
	<u>本田橋</u>	0.4				
	雄物川					
	<u>秋田大橋</u>	1.4 ^{※2}				
埼玉県環境科学 国際センター	中川		-	-	-	
	上流部観測点	21.5				
	<u>道橋</u>	7.78 ^{※1,2}				
大阪府食とみどりの 総合技術センタ ー	石川		-	-	-	
	<u>石川合流地点 (環境基準点 F)</u>	<0.1				
兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川		-	-	-	
	動態観測点	2.8				
	<u>春日橋</u>	0.47				

下線：環境基準点または補助点

※1：水域基準値超過、※2：水産 PEC 超過（基準値及び PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度を用いた）

表 4-13-19 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 17 年度）

実施期間	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：環境基準点		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
北海道立中央農業 試験場	夕張川		-	-	8.1	
	<u>馬追橋</u>	0.95				
神奈川県環境科学 センター	渋田川		-	-	-	
	<u>立堀橋</u>	2.12 [※]				
兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川					
	<u>春日橋</u>	0.36				
大阪府立食とみど りの総合技術セン ター	佐備川 地点不明	1.32	-	-	-	魚類農薬 残留実態 調査

下線：環境基準点または補助点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度用いた）

表 4-13-20 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 16 年度）

実施期間	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：環境基準点		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
青森県農林総合 研究センター	岩木川					
	乾橋	1	-	-	-	
	水田排水路	2.5				

下線：環境基準点または補助点

表 4-13-21 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 15 年度）

実施期間	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：環境基準点		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
北海道環境科学 センター	滝の川					生態影響 野外調査
	上流部対照地点	0.44	-	-	-	
	下流部調査地点	0.91				
茨城県農業総合 センター	里川、山田川及び久 慈川（最大濃度）	3.46	-	-	-	
	水田排水路	81.2				
大阪府食とみどりの 総合技術センタ ー	大乘川 （石川支流）		-	-	-	
	地点不明	0.5				

4-14 ブロモブチド

	登録保留基準値 (µg/L)	PEC (µg/L)
水域	480	23 (水田 <i>Tier1</i>)
水濁	100	36 (水田 <i>Tier1</i>)

表 4-14-1 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、令和6年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (µg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		9890	16	13	
	① 納内橋	0.95				
	② 砂川大橋	3.08				
	③ 石狩大橋	1.86				
京都府農林水産技術 センター	園部川		282.44	30.2	8.5	
	① 神田橋	1.95			28.8	
	犬飼川					
	② 並河橋	2.73				
	桂川				1.0	
③ 保津峡	1.41					

下線：環境基準点または補助点

表 4-14-2 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、令和5年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (µg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		9120	15	15	
	① 納内橋	0.688				
	② 砂川大橋	2.01				
	③ 石狩大橋	1.65				
京都府農林水産技術 センター農林センタ ー	園部川		292.5	31.2	6.8	
	① 神田橋	2.32			16.2	
	犬飼川					
	② 並河橋	2.16				
	桂川				3.4	
③ 保津峡	1.25					

下線：環境基準点または補助点

表 4-14-3 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、令和4年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考	
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)			
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		14540	23	9.2		
	① 納内橋	1.23					
	② 砂川大橋	2.70					
	③ 石狩大橋	1.56					
香川県農業試験場	高瀬川		44.3	8.6			
	① 長法寺橋	4.38					15.4
	② 横山橋	4.70					62.7
	③ 洲崎橋	3.02					7.4

下線：環境基準点

表 4-14-4 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、令和3年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		5860	15.1	14	
	① 納内橋	0.736				
	② 砂川大橋	1.96				
	③ 石狩大橋	1.24				

下線：環境基準点

表 4-14-5 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考	
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)			
香川県農業試験場	高瀬川		62.5	14.1			
	① 長法寺橋	5.24					18.7
	② 三野新橋	2.21					29.7
	③ 洲崎橋	2.62					13.4

下線：環境基準点

年間平均濃度の最大値：0.28 $\mu\text{g/L}$ (①長法寺橋)

表 4-14-6 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 29 年）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水 産総合研究所	石川		650	31	3.18	
	① 石川橋	7.53				
	④ 高橋	5.50				
	飛鳥川					
	② 円明橋	15.30				
	佐備川					
③ 大伴橋	13.04					

下線：環境基準点

表 4-14-7 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 28 年）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立法人 大阪府立環境農林水 産総合研究所	石川		650	32	6.4	
	① 石川橋	4.73				
	④ 高橋	4.94				
	飛鳥川					
	② 円明橋	6.53				
	佐備川					
③ 大伴橋	10.17					
奈良県農業開発研究 センター	飛鳥川		147.3	16.8	1.1	
	① 四分橋	1.71				
	② 甘樫橋	2.08			9.0	
	曾我川					
	③ 曾我川橋	1.88			19.4	
	寺川					
④ 興仁橋	1.91					

下線：環境基準点または補助点

年間平均濃度の最大値：0.31 $\mu\text{g/L}$ （佐備川 ③大伴橋）

表 4-14-8 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 27 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水 産総合研究所	石川		660	35	26.3	
	① 石川橋	11.2				
	④ 高橋	5.71				
	飛鳥川					
	② 円明橋	9.68				
	佐備川					
③ 大伴橋	24.3*					
奈良県農業開発研究 センター	飛鳥川		205.3	17.9	77.2	
	① 四分橋	1.76				
	② 甘樫橋	6.21				
	曾我川					
	③ 曾我川橋	2.29				
	寺川					
④ 興仁橋	3.50					

下線：環境基準点または補助点

※：水域 PEC 超過（PEC との比較には、環境基準点または補助点における最大濃度用いた）

表 4-14-9 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 26 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
宮城県農業・園芸 総合研究所	白石川		330	45.8	-	
	城山橋	8				
	松川					
	<u>宮大橋</u>	2				
	<u>松川橋</u>	<1				
	藪川					
	相ノ澤橋	30				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水 産総合研究所	石川		980	40	14	
	<u>石川橋</u>	14.28				
	<u>高橋</u>	4.48				
	飛鳥川					
	<u>円明橋</u>	13.06				
	佐備川					
	<u>大伴橋</u>	18.45				
奈良県農業研究開発 センター	飛鳥川		243.6	21.3	6.1	
	<u>四分橋</u>	2.10				
	甘樫橋	2.32				
	曾我川					
	<u>曾我川橋</u>	2.58			33.3	
	寺川					
	<u>興仁橋</u>	4.38			16.6	

下線：環境基準点または補助点

表 4-14-10 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 24 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
北海道立総合研究機構環境科学研究センター	沙流川		0.5	0.07	492	
	排水路	0.764				
	<u>沙流川橋</u>	0.034				
茨城県農業総合センター農業研究所	浅川		85.9	23	7.7	
	動態観測点	7.04				
	<u>浅川橋</u>	6.89				
大阪府立環境農林水産総合研究所	佐備川		107	48	22	
	流入小河川	14.4				
	<u>大伴橋</u>	12.4				
島根県農業技術センター	赤川		143.3	21.4	36.5	
	<u>宇治</u>	6.22				
高知県農業技術センター	柳瀬川		169	49.5	20.2	
	支流	6.064				
	<u>黒岩橋</u>	4.792				

下線：環境基準点または補助点

表 4-14-11 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 23 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
島根県農業技術センター	斐伊川		38.5	55.0	8.7	
	排水路	5.3				
	<u>神立橋</u>	1.3				

下線：環境基準点または補助点

表 4-14-12 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 22 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
大阪府環境農林水産総合研究所	左備川		-	-		
	動態観測点 C	29.0				
	<u>石川合流点手前</u>	14.5			33.2	

下線：環境基準点または補助点

表 4-14-13 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 21 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
大阪府環境農林水産 総合研究所	石川				26.2 (地点 C)	
	水田排水路 E	7.8	-	-		
	上流部観測点 F	6.3				

表 4-14-14 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 20 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県環境科学国際 センター	和田吉野川					
	動態観測点 3	3.2	-	-		
	<u>吉見橋</u>	2.1				
大阪府環境農林水産 総合研究所	石川				17.3	
	動態観測点 C	5.0	-	-		
	<u>石川合流地点 G</u>	2.9				
株式会社エスコ (新潟県柏崎市)	鯖石川 藤井堰、天保橋	5	-	-	-	魚類農薬 残留実態 調査

下線：環境基準点または補助点

表 4-14-15 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 19 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県環境科学国際 センター	元荒川					
	動態観測点	13	-	-		
	<u>渋井橋</u>	4.5				
大阪府環境農林水産 総合研究所	石川				41	
	動態観測点	7.33	-	-		
	<u>石川合流地点 G</u>	1.77				
兵庫県立健康環境科 学研究センター	杉原川					
	<u>春日橋</u>	8.7	-	-		
高知県環境研究 センター	仁淀川及び波介 川				29.5	
	動態観測点	1.419	-	-		
	<u>八田堰</u>	0.148				

下線：環境基準点または補助点

表 4-14-16 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、平成 18 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
青森県農林総合 研究センター	浅瀬石川					
	動態観測点	6.5	-	-	0.8	
	<u>朝日橋</u>	1.0				
埼玉県環境科学 国際センター	中川					
	<u>道橋</u>	14.7				
埼玉県農林総合 研究センター	大谷川及び越辺 川					
	排水路	0.3			0.8	
	<u>落合橋</u>	<0.2				
大阪府食とみどりの 総合技術センター	石川					
	<u>石川合流地点 F</u>	0.91				
兵庫県立健康環境科 学研究センター	杉原川					
	<u>春日橋</u>	2.8			0.4	

下線：環境基準点または補助点

表 4-14-17 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、平成 17 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
青森県農林総合 研究センター	岩木川及び平川					
	動態観測点	8.0	-	39	8.2	
	<u>幡龍橋</u>	4.0				
埼玉県農林総合 研究センター	飯盛川及び 越辺川					
	動態観測点	0.6			16.6	
	<u>落合橋</u>	<0.2				
埼玉県環境科学 国際センター	中川					
	上流部観測点	3.6				
	<u>道橋</u>	3.4				
大阪府立食とみどりの 総合技術センター	佐備川	0.65				魚類農薬残 留実態調査
兵庫県立健康環境科 学研究センター	杉原川					
	<u>春日橋</u>	5.15				長期河川モ ニタリング 調査

下線：環境基準点または補助点

表 4-14-18 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 16 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
兵庫県立健康環境科 学研究センター	杉原川		-	-	-	
	<u>春日橋</u>	4.6				

下線：環境基準点または補助点

表 4-14-19 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 15 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
北海道環境科学研究 センター	滝の川		-	-	-	生態影響 野外調査
	上流部対照地点	2.30				
	下流部調査地点	6.01				